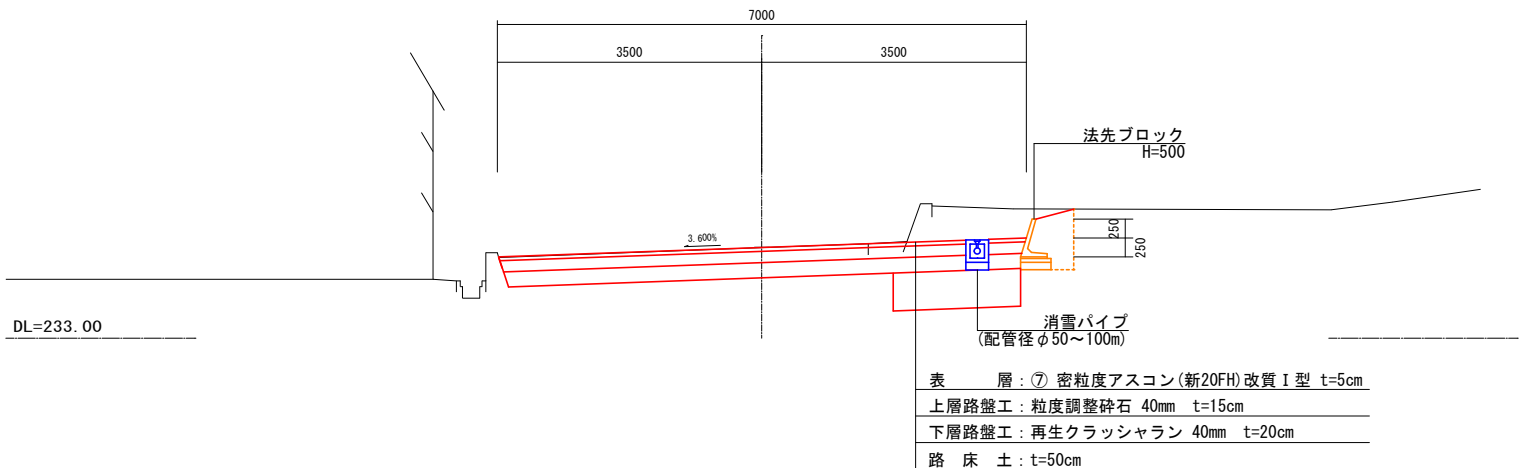


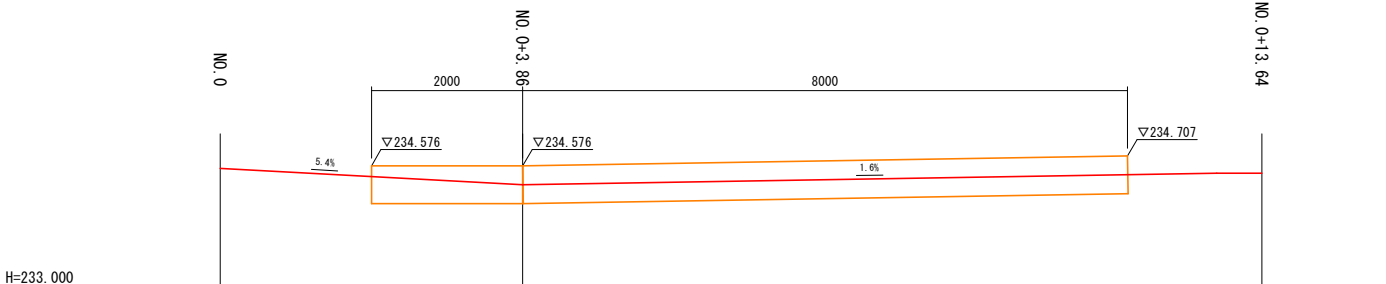
標準断面図 S=1:50

NO. 0+3. 86

GH=234. 20  
FH=234. 200

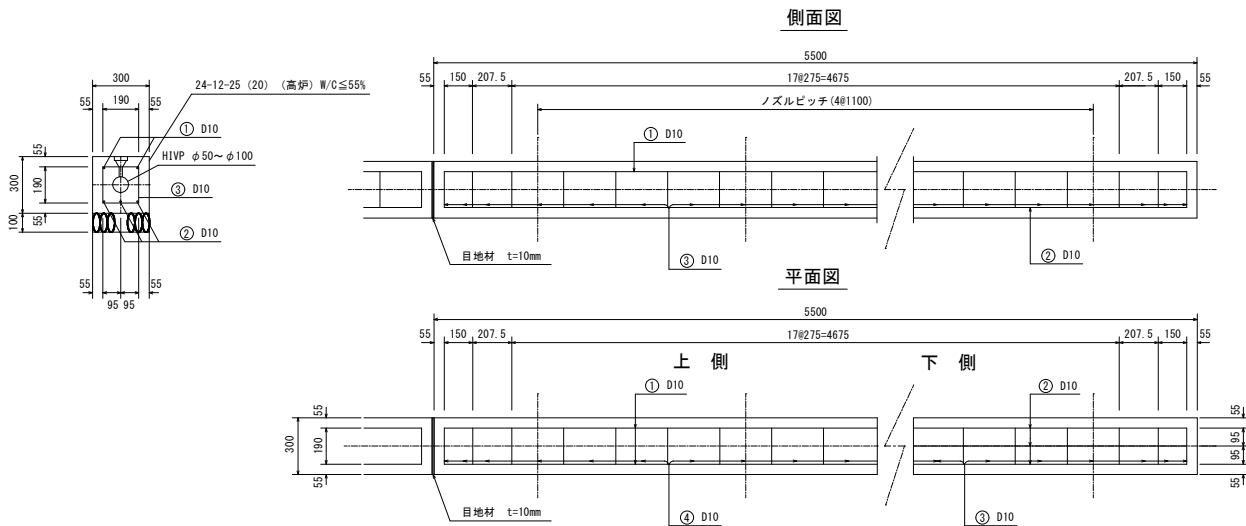


法先ブロック配置図 S=1:50



消雪パイプ参考図 S=1:20

(配管径 φ50~100mm)



鉄筋表

5.50m当り					
番号	鉄筋	本数	長さ (mm)	単位質量 (kg/m)	質量 (kg)
1	D10	2	5,390	0.560	6.037
2	D10	3	5,390	0.560	9.055
3	D10	22	775	0.560	9.548
4	D10	22	235	0.560	2.895
			D13以下 = 27.535kg		
※55.0m当り			D13以下 = 275.350kg		

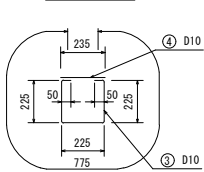
(注) 鉄筋は、SD295Aの使用を基本とする。

コンクリート等数量表

5.50m当り					
	50	65	75	100	摘要
全体断面積	0.09	0.09	0.09	0.09	0.30×0.30 m <sup>2</sup>
パイプ断面積	0.0028	0.0046	0.0062	0.0103	$\pi d^2/4$ m <sup>2</sup>
実断面積	0.0872	0.0854	0.0838	0.0797	(A)-(B) m <sup>2</sup>
コンクリート体積	0.480	0.470	0.461	0.438	(C)×5.50 m <sup>3</sup>
※ 55.0m当り	4.80	4.70	4.61	4.38	(D)×10 m <sup>3</sup>
※ 目地材	10箇所 (55.0m/5.50m) × 0.123m <sup>2</sup> = 1.23m <sup>2</sup> t = 10mm				
※ 路盤紙	0.30 × 55.0m = 16.5m <sup>2</sup>				

(注) 1. パイプはVPとして数量を示す。  
2. 基礎クラッシャーランを入れる場合は路盤紙を計上しない。  
3. ※印 55.0m 当りの数量を示す。

組立筋加工図



(注) 地盤反力係数  $1 \times 10^5$  kN/m<sup>2</sup> 以上  
地盤に適用する(よく締め固められた  
砂混じり砂利)  
なお、その値を下回ると推定される  
場合には別途考慮するものとする。

現場打設コンクリート

項目	設計値
設計軸荷重	20 kN
コンクリート設計基準強度	24 N/mm <sup>2</sup>
鉄筋の許容引張応力度	180N/mm <sup>2</sup> (SD295A)

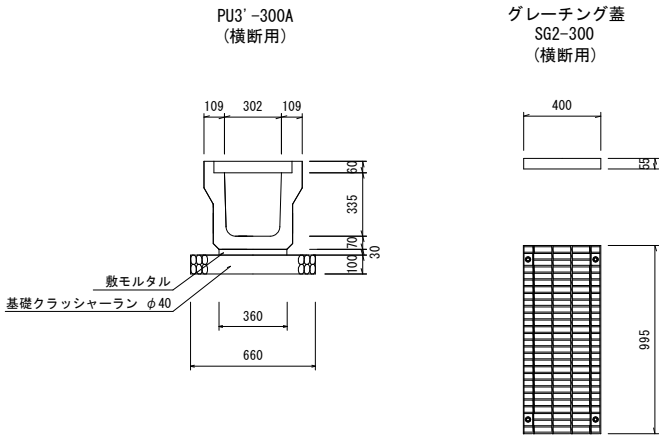
NO. 0+13. 64付近  
PU3'-300(横断用)

S=1:20

消雪パイプ送水管

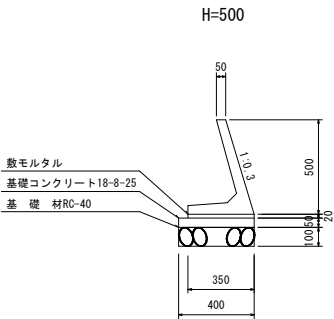
U 型 側 溝

S=1:20



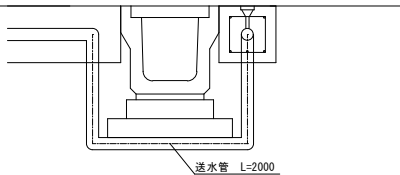
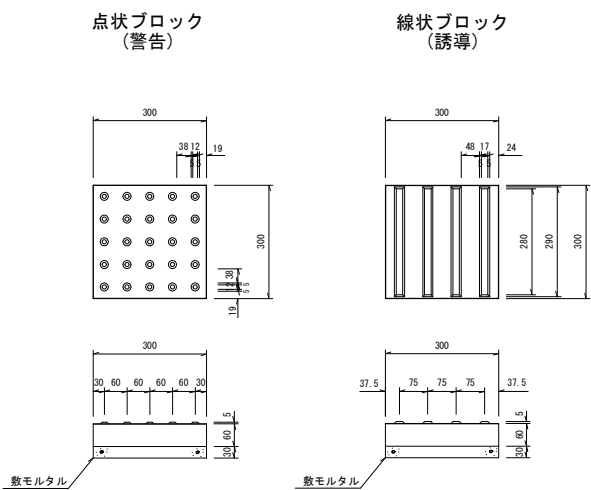
法先ブロック

S=1:20



視覚障害者誘導用ブロック

S=1:10



令和 6 年度 工事番号 6魚建第9 号					
市道 下折立27号	魚沼 郡 下折立 筋 村	町	下折立	地内	
市道下折立27号線道路改良工事					
標準断面図・構造図					
縮 尺	図 示	図面全	3	葉の	3
測 量	株式会社 米山測量設計	6 年 4 月 日	主 任 技術者		
設 計	株式会社 米山測量設計	6 年 5 月 日	主 任 技術者		
魚沼市産業経済部 建設課					